

## テーマパークにおけるキャラクターの意味

海崎希

今回、「テーマパークにおけるキャラクターの意味」について述べます。前提として、ディズニーランドは、ディズニーキャラクターがあつてのテーマパークだということです。したがって、ディズニーランドは、ディズニーキャラクターがいなかったら成り立たなく、存在しないということです。ウォルト・ディズニーの名言に「夢を求め続ける勇気さえあれば、すべての夢は必ず実現できる。いつだって忘れないでほしい。すべて一匹のねずみから始まったということ」というものがあります。ウォルト・ディズニーは1928年にミッキーマウスを生み出しました。そして、ウォルト・ディズニーの夢であった大人と子供が一緒になって楽しめる場所をつくる際に、いつも彼の傍らにいたのがミッキーマウスで、そこが原点だということです。ウォルト・ディズニーとミッキーマウスはともに夢をかなえるため進んできたということがあらわれています。また、「みんながミッキーマウスを見て笑えるのは、彼がとても人間らしいからです。それが彼の人気の秘密だ」というものがあります。確かに、ミッキーマウスや他のキャラクターたちも人間らしい振る舞いをします。一つ一つの行動を見ても、言動が自分たちも行っているようなことなので、親近感がわいてきます。見ている私たちからすれば、キャラクターは人間のアイドルと同じような感覚です。ディズニープリンセスという、シンデレラ・アリエル・白雪姫・オーロラ姫などといったキャラクターにあこがれて、このキャラクターになりきるためのドレスを着たり、アクセサリをつけたりしている女の子も少なくはありません。ディズニーがうみ出すキャラクターはすべて人気があり知名度が高い、そしてマニア的なファンを多く持つ、悪役のキャラクターでさえ多くの人たちに支持され、愛されています。

ここで、ディズニーランドについて何人かの人に意見を聞いてみました。

20歳の女性に「ディズニーランドでのキャラクターの存在とは」という質問をしたところ、ディズニーランドでは、ミッキーやミニ、ドナルドといったキャラクターがいるからこそ意味があり、もしいかなかったら来るか考えてしまうという意見でした。アトラクションはもちろん楽しいですが、どこかでキャラクターと出会い写真をとったりすることも楽しみの1つだからだということでした。この質問を大学生の男性にもしてみたところ、ディズニーを盛り上げる役目があるという意見でした。キャラクターがいることによって、客のテンションがあがり、よりテーマパークが引き立つという意見でした。大学生の女性には、「ありえないことですが、キャラクターがいなければ、どう思いますか」という質問をしたところ、アトラクションが好きなので大丈夫だと思う。ディズニーランドにはいろいろなアトラクションがありそれを楽しみたい。ただ、今までキャラクターがいなかったことがないため、本当にいなくなった時に嫌と思うかはわからないという意見で

した。

また、「好きなキャラクターは何ですか」と聞いてみたところ、ドナルドという意見が多かったです。もちろんミッキーマウス、ミニーマウスという声もありました。少数派では、リトルグリーンメン・ジーニー・サリーという意見もありました。私の中では、夏といえばドナルドという印象があります。



ここで、この写真を見てください。これは、ミッキーマウスの写真です。ディズニーシーのゲートの近くで撮ったのですが、周りにはたくさんの方があふれかえり、次から次へと写真を撮ります。小さな子供には、ミッキーマウス自らが近付いて行き、恐怖心を与えるべく与えないように配慮しています。そして、手をつないだり、肩を組んだりして友達と一緒に写真を撮るかのような感覚なのがいいところです。他にも、キャラクターがいろいろな場所に出現します。そして、その場所によってキャラクターのコスチュームが違うのです。このコスチュームの違いを見るのも楽しみの1つです。キャラクターと出会えることは、ディズニーランドにきての楽しみの1つではないかと考えます。

この下の写真は、ディズニーシーにあるビッグバンドビートというショーのところに並んでいる人たちです。このショーは、ビッグバンドジャズの迫力あふれる演奏をバックに、本場のミュージシャンやタップダンサーが繰り広げるスタイリッシュなレビューショーです。これにはディズニーの仲間たちも登場し、その中でも、ミッキーマウスが見せるドラムプレイが素晴らしいものです。この日は天候が悪く、雨が降っていたのにもかかわらずこれだけの人が並んでいました。それだけ、このショーには価値があります。子供から大人、お年寄りまで見て楽しめるということが大きな理由でしょう。もしこれがキャラクターのいないショーならここまでは並ばなかったのではないのでしょうか。



パレードもたくさんの方が鑑賞します。何時間も前から場所取りをして、いい場所で見ようとする人が少なくはないです。パレードが始まると、キャラクターたちが次々にあられ、そ

の登場キャラクターの名前を皆が叫び自分の方を見てもらおうとします。そして、手を振ってもらえる、ポーズをとってもらえると、とてもうれしい気持ちなのです。これは、アイドルのファンを見ているようです。ディズニーランドでおこなわれるエレクトリカルパレード・ドリームライツでは、色とりどりのライトとともにキャラクターたちが登場します。そのコラボレーションはとても感動するものです。シンデレラなら白・青、ミッキーなら赤といった配色でそのキャラクターにあうものを選び、また、そのキャラクターが乗ってくる乗り物のかたちにもこだわっています。ディズニーシーでおこなわれるファンタズミック！では魔法使いの弟子となったミッキーがイメージーションの力を信じ、ディズニーファンタジーの世界を創造していくものです。ここではミッキーの魔法使いの弟子・アラジン・ライオンキング・眠れる森の美女などの名シーンが流れます。このショーの中で、マレフィセント、女王、アースラといった物語の悪役が登場し、ミッキーを悪の道に引っ張りこもうとするのですが、イメージーションの力で悪をたおします。このことから、諦めずに力を信じれば、夢はかなうということを示しています。観客みんなに勇気を与え、またミッキーのすごさを最大限に引き出しているのです。ディズニーランドやディズニーシーでおこなわれるパレードやショーは見るものを圧巻させる素晴らしさがあります。



左の写真はショップに並んでいる、ダッフィー・シェリーメイの棚です。2005年から発売していますが、爆発的な人気をもち、いまだに人気はおとろえていません。ディズニーシーにあるダッフィー専門店では人があふれていました。このぬいぐるみをもってパークに遊びにきている人がよくいました。ダッフィーは一体一体顔が違ふと言われており、また着せ替え用の服がたくさんあるということもあって、自分だけのダッフィーというような感覚を与えてくれます。キーホルダーやストラップとしてもダッフィーは人気です。今年はディズニーランドが30周年ということで限定のぬいぐるみが売られていたり、この春限定のダッフィーも売られています。

ディズニーはお土産にも存分にキャラクターが使われています。その中では、お菓子が人気ですが、キャラクターのかたちになっているもの、キャラクターがプリントされているもの、そのキャラクターが好きなものがモチーフになっているものなどがあります。例



をあげるならば、くまのプーさんはハチミツが好きということもあり、この店ではハチミツが売られています。

また、ふしぎの国のアリスではティーパーティーが印象的ですが、アリス関連のお土産では、ティーカップ型のミルクティー風味のチョコレートが販売されています。キャラクターのぬいぐるみは、シーズンごとにかわっており、毎回違った衣装を着ています。また、ストラップや T シャツ、タオル、食器、ティッシュカバーなども販売されています。ストラップは 3 つ入りや 5 つ入りのものも売っており、友達にわけやすくなっています。全部のお土産が揃う入り口付近のショップは、閉園ギリギリになると恐ろしいほどの人があふれ混雑極まりないです。レジには長蛇の列ができます。今年は 30 周年ということで、ザ・ハピネス・イヤーと題し、たくさんの商品が売られています。ミッキー型のバルーンがモチーフになっているので、バルーン型の入れ物に入ったお菓子が売られていたり、限定のぬいぐるみが売られています。また、30 年の歴史がプリントされた入れ物に入ったお菓子や缶バッチなどのグッズも売られています。



また、食べ物にもキャラクターをもちいています。例えば、チュロスがミッキー型であります。アイスクリーム、パン、ワッフルもミッキー型、ハンバーガーはミッキーの手型です。リトルグリーンまん・マイクメロンパンなども売られています。ポップコーンの入れ物もシーズンによってかわるがキャラクターがもちいられています。レストランも、その場その場の雰囲気にあったものになっており、クイーン・オブ・ハートのバンケットホールは、ふしぎの国のアリスのハートの女王の城をイメージしてつくられており、

細部にまでこだわった内装となっています。そして、料理がハート型になっているなどイメージにあったものがだされます。また、食事を楽しみながら、ディズニーキャラクターが会いに来てくれるレストランがあり、行列ができるほど、とても人気があります。

ディズニーランドでは、このようにキャラクターがすべてのところに用いられています。ショー・パレード、お土産、フード、アトラクションにもキャラクターの存在があります。前提で示したように、ディズニーランドは、ディズニーキャラクターがあつてのテーマパークだということを示していると思います。ディズニーキャラクターの存在はとても大きくアトラクションに乗れない小さな子供やお年寄りまでショーなどの「見る」楽しみができるようになります。また見るだけでなく、ミッキーマウスがあらわれることによって、「触れる」楽しみも感じることができるのです。このようにして、キャラクター

とともに大きくなり、世界的に有名となったディズニーランドはこれからも日々進化を続け、まだまだ素晴らしい変化を見せてくれるに違いないと思います。

最後に、ディズニー研修をうけて、いかに安全・礼儀正しさ・ショー・効率という 4 つの鍵を大事にしているのかがわかりました。すべてのキャストがゲストのために最良のことをしようと自らが考えて行動する力を養うことは素晴らしいと思います。ゲストもハピネスになるような仕事場づくりをしているのがすごいところだと思います。自分もこういった幸せを感じながら、お客の皆さんに喜びを与えられる仕事場で働きたいと思います。